

取扱説明書

充電器 BC702



安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

危険	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

充電器について

警告

- 付属の AC アダプター以外使用しない
故障、不具合の原因になります。
- 本製品に異物（燃えやすい物、金属、液体など）を入れない
感電、故障や火災の原因になります。
- 同梱のポリ袋は幼児の届く所や火のそばに置かない
事故や火災の原因になります。
- 異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気付いたら使用しない
異常に気付いたら、すぐにACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げの販売店が当社窓口にて修理を依頼してください。
- 分解や改造はしない
感電、故障や火災の原因になります。
- 強い衝撃を与えない
感電、故障や火災の原因になります。
- 濡れた手で触れない
感電やけがの原因になります。
- 水をかけない
感電、故障や火災の原因になります。
- 布などで覆わない
過熱による火災やけがの原因になります。

注意

- 不安定な場所に設置しない
転倒などによりけがや故障の原因になります。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない
故障、不具合の原因になります。
- 火気に近づけない
変形、故障の原因になります。
- ベンジン、シンナー、接点復活剤などは使用しない
変形、故障の原因になります。
- 狭い密閉された場所や熱がこもる場所には置かない
変形、故障の原因になります。

お買い上げありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

- 充電式の赤外線コードレスマイクロホンを2本同時に短時間で急速充電。

- マイコン搭載で充電状態が一目で分かるインジケーター付き。



Ni-MH

■ 充電式電池のリサイクルについて

充電式電池はリサイクルできます。不要になった電池は、端子（金属部分）にテープなどを貼り付けて絶縁してから充電式電池リサイクル協力店にお持ちください。充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、社団法人電池工業会ホームページ <http://www.baj.or.jp> をご覧ください。

■ 充電式電池に適した保管方法

- ・ 温度の低い乾燥したところで保管してください。
- ・ ニッケル水素充電電池（オレンジラベル）の場合は充電した状態で保管してください。（ニッカド充電電池（緑ラベル）は放電した状態で保管してください）

AC アダプターについて

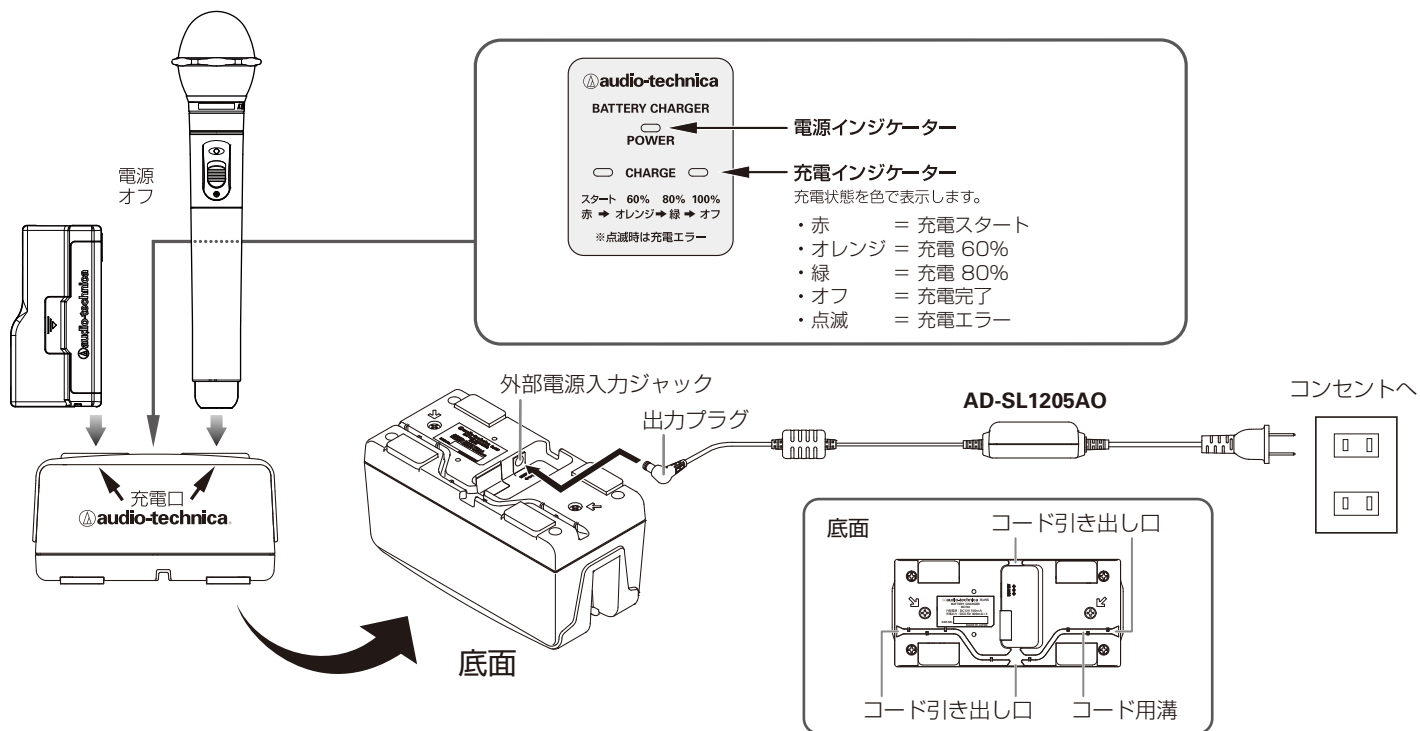
警告

- AC 100V以外の電源には使用しない（日本国内専用）
過熱による火災など事故の原因になります。
- 本製品以外には使用しない
過熱による火災など事故の原因になります。
- 異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気付いたら使用しない
異常に気付いたらすぐに使用を中止して、コンセントから抜きお買い上げの販売店が当社窓口にて連絡してください。
そのまま使用すると、火災など事故の原因になります。
- コードは伸ばして使用する。釘などでの固定や、束ねたままでの使用はしない
過熱による火災など事故の原因になります。
- コンセントや本体にプラグを差し込むときは根元まで確実に差し込む
過熱による火災など事故の原因になります。
- コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差しする
断線、故障の原因になります。
- コードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れたりしない
断線、故障の原因になります。
- 分解や改造はしない
感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- 強い衝撃を与えない
感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- 濡れた手で触れない
感電によるけがの恐れがあります。
- 布などで覆わない
過熱による火災など事故の原因になります。
- プラグにたまったほこりなどは乾いた布で定期的に拭き取る
過熱による火災など事故の原因になります。
- ベンジン、シンナー、接点復活剤など薬品は使用しない
変形、故障の原因になります。

注意

- 長時間使用しないときは、コンセントから抜く
省エネルギーにご配慮ください。
- 足に引っ掛かりやすい場所にコードを引き回さない
故障や事故の原因になります。
- 通電中のACアダプターに長時間触れない
低温やけどの原因になることがあります。

各部の名称と機能／充電のしかた



■充電のしかた

- ACアダプターの出力プラグを充電器の底面にある外部電源入力ジャック (DC IN 12V) に差し込みます。
 - DCコードはコード用溝に挟み込み、引き出し口から引き出してください。
 - DCコードは4カ所から引き出すことができます。使用状況に合わせて引き出してください。
- ACアダプターの電源プラグをAC100Vコンセントに差し込むと電源インジケータ (POWER) が赤に点灯します。
- マイクロホンの電源をオフにしてから、静かに充電口へ差し込みます。
 - * マイクロホン差し込んで、充電インジケータが点滅する場合は、エラーの可能性が有ります。一度充電器の電源を切ってからご使用ください。電源を切っても点滅する場合は充電式電池の寿命の可能性が有ります。
 - * マイクロホンの電源がオンの状態で充電口に差し込むと、自動的にマイクロホンの電源がオフになり、充電が開始されます。(オートオフ機能)
- 充電インジケータは充電中に赤からオレンジに点灯し、満充電近くなると緑に点灯します。

HR15/101 (1900mAh) は約5.5時間で充電完了します。
充電式電池の消耗が少ないときは、自動的に短時間で充電完了します。
- 充電インジケータが消灯すれば、充電完了です。
 - * 充電状態の表示は目安です。極力、満充電 (充電インジケータが消灯) になってからご使用ください。

テクニカルデータ

方式	: 急速充電
電源	: DC12V、500mA ACアダプター (AD-SL1205AO ・JEITA規格RC5320A極性統一形プラグ)
充電出力	: DC3.5V、400mA×2
消費電力	: 6.5W(充電中)
充電式電池標準充電時間	: 約5.5時間(当社ニッケル水素充電電池 HR15/101 (1900mAh)の場合) ※充電式電池の充電残量によって異なります。
外形寸法	: H80×W151×D70mm
質量	: 370g
充電式電池使用温度範囲	: 放電(機器使用時): -10～+40℃ 保存: -20～+40℃ 充電: +5～+40℃
●付属品	: ACアダプター(AD-SL1205AO) 保証書

(改良などのため予告なく変更することがあります。)

⚠充電上の注意

- 平らな場所で充電してください。傾けて使用すると充電できません。
- 本製品はマイクロホンを充電器に差し込んで充電が始まると自動的にマイクロホンの電源が切れますが、念のためマイクロホンの電源スイッチをオフにしてから充電してください。マイクロホンの電源スイッチがオンの状態で充電器に差し込むと異音が発生する場合がありますが、使用上問題ありません。
- 充電式電池は、使い切らないうちに充電を繰り返すと、充電状態とは無関係に電池が消耗するメモリー効果と呼ばれる現象が起きます。改善するには、一度電池をマイクロホンのインジケータが消えるまで使い切ってから充電してください。改善されない場合、充電式電池の寿命の可能性が有ります。新しい充電式電池と交換してください。
- 充電しないでスタンドとしてご使用の場合、ACアダプターを抜いてください。
- 充電中ACアダプターから熱が発生します。充電器をACアダプターの横に設置すると、温度により電池の電圧が変化し充電が途中で終わり、満充電されないことがあります。充電器はACアダプターの横や高温になる場所には設置しないでください。
- 充電式電池はその性格上、充電を繰り返すと電池の容量が減少してきます。使用時間が短くなってきたら、なるべく早く新しい電池と交換されることをお勧めします。
- 充電器**BC702**の充電状態の表示は、あくまでも目安ですので、極力満充電(オフ)になってからご使用ください。
- 充電中にマイクロホンを抜いて再度入れると、充電量の確認に約30分かかります。そのあいだ電池の充電量にかかわらず充電インジケータは充電スタート表示である赤色に変わるのでご注意ください。
- マイクロホンの底の充電端子が汚れていると十分に充電できないことがあります。充電端子の汚れを落としてから充電器に入れてください。
- 新品の充電式電池は、最初の1～2回の充放電では、本来の性能(電池寿命)を発揮しないことがあります。この場合は、充電完了後、完全に電池を使い切ってから再度充電してください。電池の状態により1～4回程度繰り返していただければ、本来の性能に復帰し使用できる状態になります。

- * **BC702** は2本のマイクロホンを同時充電可能です。
- * 充電式電池は約750回の繰り返し使用が可能です。

audio-technica

株式会社 オーディオテクニカ
http://www.audio-technica.co.jp

製品保証および修理などにつきましてはお買い上げのお店、または別紙記載の当社営業所までお問い合わせください。